



# ひゃく しやく かん とう 百尺竿頭

発行:札幌市青少年山の家  
住所:南区滝野247番地  
TEL/011-591-0303  
FAX/011-591-0394  
HP: <http://www.sapporo-yamanoie.jp>  
指定管理者/公助)さっぽろ青少年女性活動協会

## 事業報告

# トライキャンプ～仲間と過ごした6日間～

7月29日(土)～8月3日(日)5泊6日の日程で洞爺湖財田キャンプ場を会場に「共に歩き、共に笑い、共に泣き、共に迷い、共に感じ・・・仲間(とも)と共にすべての瞬間(とき)を分かち合おう!」をテーマにトライキャンプを実施しました。小学校高学年を対象に、豊かな自然の中でさまざまなチャレンジをとおして「生きる力」を育むことを目的とし、サイクリング、軽登山、カヌー、グループ対抗料理コンテストなどのプログラムに挑戦しました。

## 3日目 洞爺湖一周、全員で達成!

前半の山場、洞爺湖一周サイクリングに挑戦の日です。比較的平坦なコースは初心者向けといわれていますが、場所によって歩道が無かったり、細く曲がりくねっていたりと、子どもたちにとって決して楽な道のりではありません。

グループごとに隊列を組み、先頭や最後尾のメンバーは前後の道路状況や車が来たことを全体に知らせたり、中間のメンバーはタイムキーパーをしたりなど、自分たちで決めた役割を果たしながらゴールを目指します。体力はもちろん集中力も必要な状況の中で、一人一人が仲間を思いやる姿が多く見られ、約36kmの道のりを参加者28名全員が見事に走破することができました。

「もう一周したい」  
「大変だったけど協力できてよかった」など達成感溢れる言葉を聞くことができました。



## 5日目 みんなで協力、炊事コンテスト!

グループごとに、くじで引き当てた食材を使ってグループ対抗オリジナル料理コンテストを行いました。

まずは限られた食材を使って何を作るかを話し合っ

て審査員にプレゼン。OKがもらえたらよいよ調理開始!これまでの4日間、毎日夕食の炊事を行ってきたため、全グループが手際よく時間内に料理を完成させることができました。

できあがった料理は見た目、味ともに素晴らしい完成度で、5日間の活動をとおして深まった絆や、子どもたちの自主性が最大限に発揮された、まさに「5日間の集大成」といえる活動となりました。



5泊6日といった長期のキャンプでは、子どもたちの間にさまざまな出来事が起こります。それは決して楽しいことばかりではなく、時に辛いこともあります。でも、一人ではありません。一人では困難であろう壁を仲間と共に乗り越えることによって得られる喜びや自信、仲間同士の絆は、きっとその後も忘れられないものになるはずで

す。当施設のキャンプでは、仲間と一緒に【非日常体験】を通して、自然に対する感性や、仲間と協力することの大切さ、新たな自分に対する『気づき』の時間を提供しています。トライキャンプの6日間が、子どもたちの今後の成長の糧になってくれれば大変うれしく思います。(奥)

# ⚠ 野山に潜むキケンな虫たち

野外での活動では豊かな自然とのふれあいがあり、小さな生きものたちとの出会いもその魅力の一つです。しかし、その中には私たちにとってキケンな生物もいます。今回は野山で私たちが気をつけたい2種類の虫とその対処方法についてご紹介します。

## マダニ

マダニはクモの仲間で草むらや笹やぶに潜み、そばを通る動物や人の体に寄生して、血液や体液を吸います。体長は2~3mm位で北海道にはツリガネチマダニの他に、山間部にはシュルツェマダニ、キチマダニが生息しています。マダニ媒介脳炎、ライム病、SFTSなどの病原体を媒介している個体に寄生されると、血の際に人にうつり、場合によっては死亡する場合があります。

予防策としては、ダニが付きづらく、付着した場合発見しやすいように衣服は明るい色でナイロン地などのツルツルした素材のを選び、長袖、長ズボン、帽子、首にはタオルを巻くなどの肌の露出が少ない服装を心掛ける。また、活動前には防虫・ダニ防止スプレーを使用し、活動後はダニの付着をチェックするなど有効です。

万が一、身体にダニがついているのを見つけた場合は、自分で取ろうとせずすぐに皮膚科を受診して取ってもらいましょう。



## スズメバチ

スズメバチの仲間は巣を作って社会生活をしています。攻撃性が強く毒性の高い針を持っており、刺されると死に至る可能性もあります。危険なシーズンは、巣の拡張期である夏~秋頃（8月、9月頃）で、巣を守るために攻撃性が高くなると言われています。

スズメバチの巣に近づくと、まわりをしつこく飛び回る、狙いをつけて、空中で停止する、大顎で「カチカチ」という音をだすなどの威嚇行動を行うので、そのような行動が見られたらすぐにその場を立ち去るようにしましょう。

もしも襲われそうになったら、手ではらったりなどの刺激をあてないようにし、80メートル以上離れるまで、できるだけ姿勢を低くしたまま急いで逃げましょう。

予防策としては黒っぽい服装は避け、長袖・長ズボンなどを着用し、柑橘系などの匂いを身につけないなど、ハチに襲われにくい格好をすることが大切です。また、ハチと出会った時のために殺虫スプレーを携帯するなどの対策をしておきましょう。

万が一刺された場合はアナフィラキシーショックを起こす可能性があるため、すぐに病院へ行きましょう。



## 7月の利用者アンケートから

野外炊事の説明が丁寧で有りがたいのですが、要点を絞ってもう少しコンパクトにして下さると助かります。暑さの中、子どもの集中が切れていたようです。子どもの活動時間をたくさんとれたらありがたいです。

⇒山の家では、ケガなく、安全に炊事ができるよう必ず説明の時間をいただいております。利用団体様と内容や時間をあらかじめしっかりと相談して、子どもたちがスムーズで安全に炊事ができるよう、私たちも日々説明方法を模索し、わかりやすさを心がけていきたいと思っております。ご意見ありがとうございました。



## 山の家 オススメ体験プログラム

### せせらぎコースハイキング

《所要時間 約2時間》

せせらぎハイキングコースは総距離約4kmのハイキングコースです。距離が長い分、疲れもありますが、歩き終わった後の達成感が感じられます。

また、その時期でしか見ることでできない季節によって移り変わりをする動植物を肌で感じながら、歩くことがこのプログラムの醍醐味です。発見や仲間との協力等ハイキングでしか味わえない楽しさが待っています！！

せせらぎハイキングコースマップ等は山を家のHPに載っていますのでご覧下さい。



季節によってさまざまな花や虫などを観察できます。

おすすめの

## 本

### 科学漫画サイバールシリーズ

朝日新聞出版

子どもたちに大人気の学習漫画シリーズ。山編、海編、無人島編など、さまざまなフィールドでどう生き抜けばいいのかわ、楽しみながら読み進めることができます。

子どもだけではなく、大人も一度読み始めたら一気に最後まで読み進めることができますよ。

楽しみながら知識もつく、そんな1冊です。

ぜひ、親子で読んでみてくださいねー！（Pon）



## 編集後記

暑い夏も一瞬で終わってしまいましたね。これからは一気に秋へと移り変わります。滝野の紅葉を見るのが楽しみです。（A）

夏休み期間は、多くの一般団体様にご利用いただきました。炊事やハイキング、公園内フィールドでの活動etc. みなさん満足していただけましたか？！（S）

8月号のはずが、編集作業が遅れて9月号に・・・スタッフ全員反省しきりです。

（P）